

新潟市総合計画「にいがた未来ビジョン」の進捗状況 (第4次実施計画 2022年度分)について

■ 新潟市総合計画「にいがた未来ビジョン」について

「にいがた未来ビジョン」は、2015年度から2022年度までの8年間を計画期間とした、本市の最上位計画である。

目指す都市像や基本的な政策・施策を示した「基本構想」及び「基本計画」と、それらを推進する具体的な取り組みを示した2年ごとの「実施計画」により構成される。



■ 第4次実施計画(2021~2022年度)の取り組み状況

○ 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等の影響

2020年2月に市内で初めて新型コロナウイルス感染症が発生して以降、感染症の拡大は、外出の自粛など市民生活に大きな影響を及ぼすとともに、地域経済や社会活動などに大きな打撃を与えた。その中で、今まで進めてきた取り組みの土台が大きく変化したことを踏まえ、社会の変化を的確に反映させながら、第4次実施計画を策定した。

2022年度は、新型コロナウイルスへの対応が3年目を迎え、引き続き円滑なワクチン接種など感染拡大防止対策を進め、市民の命と健康を守るとともに、経済社会活動の再興に向け、事業者の経済活動を支える取り組みを進めた。また、世界情勢の影響や原油高騰を起因とした物価高騰等に対しても、低所得の子育て世帯に支援を行うなど、適時適切に対処した。

その上で、2022年度は「にいがた未来ビジョン」の最終年度となることから、地方暮らしへの関心の高まりやデジタル化への加速など、社会の変化を的確に捉えるとともに、ポストコロナ時代を見据え、暮らしやすいまち、訪れたいまち、ビジネスを展開するまちとして国内外から「選ばれる新潟市」となるべく、都市像の実現に向けた取り組みを着実に進めた。

○ 第4次実施計画の取り組み

実施計画は、2年間で取り組む施策及びそれらを推進する主な事業をまとめ、各取り組みの工程を設定したものであり、基本構想で示す3つの都市像「安心協働都市」、「環境健康都市」、「創造交流都市」の実現に向けて取り組みを進めた。

第4次実施計画(2021~2022年度)では、3つの都市像に「人口減少社会への対応」を加えた4つの柱で構成しており、それぞれの柱における2022年度の各取り組みの工程の達成状況及び指標の進捗状況は、次頁のとおりとなった。

柱	工程の達成状況			指標の進捗状況				
	取り組み数	達成	未達成	指標数	進捗区分			
					A	B	C	—
都市像Ⅰ 安心協働都市	64	55	9	31	18	9	4	0
都市像Ⅱ 環境健康都市	33	28	5	20	8	9	1	2
都市像Ⅲ 創造交流都市	42	37	5	26	17	5	3	1
人口減少社会への対応	7	7	0					
計	146	127	19	77	43	23	8	3

【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
 B … 目標の8割以上10割未満の進捗
 C … 目標の8割未満の進捗
 — … 隔年実施の調査や新型コロナウイルス感染症の影響等で評価が困難な指標

第4次実施計画における工程の達成状況については、全146の取り組みの内、127の取り組みにおいて達成している。

指標の達成状況については、目標達成したA評価の指標が43指標、目標の8割以上10割未満の進捗のB評価が23指標となり、A評価とB評価を合わせると66指標となった。評価可能な74指標のうち約9割がB評価以上となったことから、第4次実施計画は、概ね順調に進捗した。

2023年度は、「にいがた未来ビジョン」での実績や課題を踏まえた上で、新たな総合計画である「新潟市総合計画2030」の取り組みを推進していく。

○ 第4次実施計画（2022年度）の実績と課題・今後の方向性

第4次実施計画の2022年度の実績と課題および今後の方向性を、以下のとおり整理した。

◆都市像Ⅰ 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

<主な実績>

- 高齡化に伴い増加する医療需要に対し、新任訪問看護師や訪問看護に興味のある学生等を支援し、地域医療を支える看護人材の育成・確保を図った。
地域住民との協働のもと、自身の心身の状態を把握し、生活習慣の改善につなげる「フレイルチェック」の実施地域をさらに拡大した。
- すべての子どもが豊かな子ども期を過ごせるまちづくりを進めるため、2022年4月から施行された「新潟市子ども条例」を、権利の主体である子どもをはじめ、保護者や子どもに関わるおとな等幅広い市民へ周知するとともに、子どもの意見表明・社会参加を促進するなど子どもの権利を守る取り組みを推進した。

- 妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援体制の強化に向け、各区の「妊娠・子育てほっとステーション」が中心となって、区内の子育て関係機関との連携強化や支援の質の向上を図った。また、子育て家庭等から保育サービスに関する相談に応じ、施設の利用に向けて寄り添った支援を行う「保育コンシェルジュ」を全区役所に配置し、相談体制を充実させた。
- 次代を担う若者が「食」や「農」に関心を持ち、持続可能な農業に貢献し、将来の担い手育成につなげることを目的として、新たな学習プログラムの実践を支援することで、地域への関心と愛着を深めた。
また、将来を担う子どもの豊かな成長を「地域総がかり」で支える仕組みであるコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)について、モデル的に実施していたものを2022年度より市立の小中学校、中等教育学校、特別支援学校の全校で展開し、保護者、地域、学校が一体となって連携・協働できる体制を構築した。

＜その他 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に対応した主な取り組み＞

- 原油価格や物価高騰による小中学校や保育施設等の給食の値上げなどを踏まえ、中学3年生までの全ての子どもを対象に、新潟市・佐渡市共通商品券を給付した。
- 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援として、低所得の子育て世帯に対して現金を支給した。また、就学援助対象世帯に対して、学用品費を追加で支給したほか、新小学校1年生と新中学校1年生の新入学児童生徒学用品費も追加で支給した。
- 小中高校や幼稚園等における新型コロナウイルス感染症対策のため、施設内トイレの手洗い場における自動水栓化を実施するとともに、学習環境の拡充を図るために、体育館及びランチルーム、保健室へのWi-Fi環境を整備した。

＜課題・今後の方向性＞

- 高齢化の進展により、医療と介護を必要とする高齢者が増加することが見込まれることから、在宅医療体制を強化するとともに、「フレイルチェック」の実施地域を全区に拡大することで、介護予防の取り組みを強化し、自分らしくいきいきと安心して暮らせる健康長寿社会の実現を目指す。
- 子どもの権利保障を第一に考えながら、地域や企業をはじめとした社会全体で子育てを応援する機運を醸成する。子育て世帯に対しては、経済的、精神的負担の軽減のため、妊産婦医療費助成や産後ケア事業の拡充を図り、妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援体制を強化する。
- 地域とともにある学校づくりを推進するため、コミュニティ・スクール講座の開催により人材の育成・機能の充実を進めるほか、市立高等学校等においても探究的な学習の充実に向けた取り組みを行うことで、地域への誇りと愛着の醸成を図る。

◆都市像Ⅱ 田園と都市が織りなす、環境健康都市

＜主な実績＞

- 居心地がよく歩きたくなるまちづくりに向けて、人中心の空間をつくる社会実験として新潟駅前地区で「東大通みちばたりビング」を開催した。また、「にいがた2km」周辺においてシェアサイクルを導入したほか、本市の魅力である食と花を市内外に向けて発信する「にいがた2km食花マルシェ」を開催した。
- 国の脱炭素先行地域の選定を目指し、地元企業や団体、金融機関等と連携して協議を重ね、計画策定に向けた調査や地域選定等を実施するなど、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロとするゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みを推進した。
- 潟や河川および水田などの豊かな湿地環境とその保全等に関する地域の取り組みが国際的に高く評価され、2022年11月に出水市（鹿児島県）とともに国内で初めて「ラムサール条約湿地自治体」の認証を受けた。

＜その他 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に対応した主な取り組み＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が大きく減少している公共交通について、利用促進を通じた公共交通を守るという意識の醸成と、将来的な公共交通の確保・維持を目的に、市内の中学校に通う2022年度の中学1・2年生にりゅーとポイント等の引換チケットを配布した。また、観光利用や来訪者などのバスの利用促進として「ぶらばすチケット（1日乗車券）」の半額補助や、タクシー利用者に次回乗車から利用できる割引チケットを配布した。
- 地域のお店の応援と消費喚起を目的に、商工団体などで構成する実行委員会が実施した商品券発行事業を支援した。また、商店街内の魅力発信のため、店舗だけに限った販売方法から移動販売車など新しい販路を開拓する取り組みや、商店街内での移動販売等によるにぎわい創出などを支援した。

＜課題・今後の方向性＞

- 新潟駅の約60年ぶりのリニューアルとあわせて周辺では再開発が進行していることから、まちづくりの大きな転換期を逃すことなく「にいがた2km」エリアにおいて、都市機能の充実と魅力向上、賑わい創出や緑化を推進し、8区のネットワーク強化を図りながら市域全体の活力向上につなげる。
- 市民、団体、地域の事業者のパートナーシップのもと、住宅など家庭部門のエネルギー削減に取り組むとともに、企業の脱炭素経営を促進するなど、徹底した省エネルギーを進める。また、食品ロスの削減やバイオマスプラスチック製指定ゴミ袋の導入など、脱炭素・循環型社会の実現に向けた取り組みを進め、豊かな自然環境を将来世代へ引き継ぐ。

◆都市像Ⅲ 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市

＜主な実績＞

- ・持続可能な農業の実現を目的に、農業DX（デジタル・トランスフォーメーション）によって生産性・収益性向上を図る取り組みや、SDGsに繋がる環境負荷低減の取り組みの提案に対して支援した。また、モデル農業者の取り組みを広く情報発信し、横展開を図った。
- ・「都市再生緊急整備地域」において、雇用機会の増大及び経済活性化を図るため、高機能オフィスの整備促進とともに、多様な産業との連携やイノベーションが期待される情報通信関連企業の誘致を推進した。
- ・「佐渡島の金山」の世界文化遺産への登録を見据え、佐渡市と誘客交流連携協定を締結し、佐渡と新潟の魅力を一体的に発信する共同キャンペーンを実施した。また、おもてなし態勢整備として佐渡・新潟エリア内を周遊する取り組みを行い、新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ観光需要の回復と交流人口の拡大を図った。

＜その他 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に対応した主な取り組み＞

- ・原油価格高騰により施設園芸農業者の負担が増加していることから、農業者が安定した経営を継続するため、省エネ資材や機械の導入を支援した。
- ・ウイズコロナ・ポストコロナに適応した新たなビジネスモデルや働き方を進める中で生じた課題などについて、専門家からの助言によりITツールを活用して社内環境整備や課題解決を進める事業者に対して、導入費用の一部を補助したほか、企業におけるDX人材の育成や専門家の派遣を実施した。また、エネルギー価格高騰に直面する製造事業者に対し、専門家による相談体制を構築するとともに、増加するエネルギーコストへの対応と脱炭素化に向けて、再生可能エネルギー（太陽光発電設備）導入を支援した。
- ・3年ぶりの開催となる新潟まつりを盛り上げるため、市民発意で市民自らが実施する「市民参画プロジェクト」に対して支援を行い、新潟まつりへの市民の関心を深め、みなとまち新潟への愛着の醸成につなげた。

＜課題・今後の方向性＞

- ・農業・農村が元気になる「儲かる農業」の実現に向け、農業DXや脱炭素化に向けた先進的な取り組みの普及を推進するほか、新規就農者への支援や県や農業者との連携による販路拡大への取り組みを進める。
- ・新型コロナウイルス感染症を契機としたリモートワークの進展や首都圏の人材不足などにより、企業の拠点分散機運が高まる中、好調な企業誘致の流れをさらに加速させていく。
- ・官民のパートナーシップによりポストコロナに適した観光スタイルを構築・推進し、本市への観光マインドを活性化させ、新しい新潟駅観光案内センターの整備などおもてなし態勢を強化することで、訪れたいまちとして国内外から選ばれる新潟市を目指す。

また、「佐渡島の金山」の世界文化遺産への登録に向けた動きなど社会の変化を捉えつつ、新潟の魅力と拠点性を活かした誘客活動を積極的に展開することで、観光需要の回復を図り、その拡大につなげる。

◆人口減少社会への対応

<主な実績>

- 結婚を希望する方に出会いから結婚まで切れ目なくサポートするとともに、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進したほか、仕事と子育てを両立できる働きやすい職場環境を整備する取り組みを推進した。
- デジタル化の進展により、これまでとは違った働き方や生活スタイルが定着する中、地方暮らしの関心の高まりを捉え、東京圏から移住して就労する方や、テレワークの活用により本市で暮らす方に対して支援し、移住を促進した。
市内企業の魅力発信による市内就労を促進するなど、将来にわたって活力ある住みよいまち・暮らしたいまち新潟の実現に向け、取り組みを推進した。

<課題・今後の方向性>

- 本市が本州日本海側唯一の政令指定都市として持続的に発展するため、新潟都心エリアが変貌を遂げる「にいがた2km」を成長エンジンとして、都市機能の充実と拠点性の向上を図る。
- 市内産業を活性化させ、若者の雇用の場の創出や市民所得を高めるなど、人口減少を和らげる施策や取り組みに加えて、デジタル技術を活用した労働力不足への対応など人口減少社会に適應するための施策を展開していく。

○政策評価シート

都市像 I 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

政策1 ずっと安心して暮らせるまち

戦略	2022年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
まち	○「新潟市介護人材確保戦略」に基づき、介護人材の確保・定着に向け、官民が一体となり取り組みを推進 【介護福祉士養成校学生の表彰、外国人介護人材の受け入れに関するセミナーの実施 など】	
しごと	○新任訪問看護師や訪問看護に興味ある学生等を支援し地域医療を支える看護人材の確保（新規） 【新任訪問看護師を雇用・育成する訪問看護ステーションへ助成交付金 転職11人・潜在1人】 【マッチングイベント 看護養成校2回80人・オンライン1回4人】	
まち	○自身の心身の状態を把握し、生活習慣の改善につなげる「フレイルチェック」の実施地域を拡大 【7区18地域で計37回、延べ参加者数 614人】	
まち	○認知症予防のための補聴器購入費助成（新規） 【2022年7月事業開始 214件助成】	
まち	○認知症の方が住み慣れた地域で暮らしていけるよう、医療機関に認知症地域支援コーディネーターを継続して配置し、チームオレンジの立上げ支援などを実施 ○障がい者施設等と文化芸術団体等の交流を支援（新規） 【交流回数 2回 ※2022年度はトライアル期間】 ○自殺予防対策の強化に向け、電話相談に加え、メールやチャットで相談できる体制を構築 【メールやチャットを活用した相談件数 124件】	
まち	○地域防災力の向上に向け、自主防災組織が行う防災訓練を支援 【自主防災組織が実施する防災訓練参加者数 29, 224人】	

工程と指標の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
27	23	4

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
地域での支え合いを広げるため、高齢者の生活支援分野に地域コミュニティ協議会などが地域力を発揮できるよう支援を強化します。	生活支援の心構えとマナーを学ぶ「助け合いの学校」の開催による人材育成	「助け合いの学校」の開催希望がなく、実施できなかったため。
多世代の居場所「地域の茶の間」の設置促進と地域包括ケア推進モデルハウスの内容充実を図ります。	「茶の間の学校」による人材育成	「茶の間の学校」の開催希望がなく、実施できなかったため。
障がい児者が自立し、安心安全な生活をおくるため、相談窓口充実など支援を強化します。	共生社会づくりに興味を有する企業間のネットワークの構築と交流会の実施	新型コロナウイルス感染症の影響により企業間での足並みがそろわず、企業間のネットワーク強化のための情報交換会の開催ができなかったため。
障がいのある人などの農業・食品加工・文化などの分野での社会参画を支援します。	福祉施設のニーズに沿った農作業基礎訓練を実施	ニーズ把握のための福祉施設へのアンケート調査で感染症対策に慎重な対応を求める意見があり、新型コロナウイルスが収束するまでは農作業基礎訓練が実施できなかったため。
	「アグリ・ケア・プログラム」の実施	ニーズ把握のための福祉施設へのアンケート調査で感染症対策に慎重な対応を求める意見があり、新型コロナウイルスが収束するまでは、アグリ・ケア・プログラムが実施できなかったため。

指標の進捗状況				
指標数	進捗区分			
	A	B	C	—
14	6	6	2	0

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があるものの、概ね実施計画で示したとおりに進捗できた。</p> <p>指標についても、概ね達成できたものを含めると約85%で達成できた。</p> <p>このことより、「ずっと安心して暮らせるまち」に向けた政策の進捗は概ね順調だったと言える。</p>
-------	---

その他 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に対応した主な取り組み	<p>○「地域の祭り・イベント等用具整備補助事業」</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により中止が余儀なくされている地域の祭りやイベント等について再開の機運の醸成と再開時のさらなる活性化を図るため、必要な用具の購入・修繕費用について支援</p> <p>【支援件数 実績34件】</p> <p>○「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金及び住民税非課税世帯に対する物価高騰対策支援金」</p> <p>光熱費をはじめとした物価高騰の影響に加え、冬期の灯油購入費等の一部を支援するため、家計に対する負担が大きい住民税非課税世帯に対し、支援金を支給</p> <p>【給付件数 78,658件】【市単独事業15,000円、国事業50,000円】</p>
------------------------------------	--

課題・今後の方向性	<p>高齢化の進展により、医療と介護を必要とする高齢者が増加することが見込まれることから、在宅医療体制を強化するとともに、「フレイルチェック」の実施地域を全区に拡大することで、介護予防の取り組みを強化し、自分らしくいきいきと安心して暮らせる地域共生社会の実現を目指す。</p> <p>また、本市の住民自治の力を土台に、障がいや介護、子育てなどに関する様々な機関が協働し包括的に支援する重層的支援体制を構築する。</p>
-----------	---

○政策評価シート

都市像Ⅰ 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

政策2 男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち

戦略	2022年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
ひと	○2022年4月から施行された「新潟市子ども条例」を、権利の主体である子どもをはじめ、保護者や子どもに関わるおとな等幅広い市民へ周知したほか、子どもの意見表明・社会参加を促進（新規）	
ひと	○妊婦及び子ども医療費の助成 【通院助成対象年齢を2021年度に中学3年生までから高校3年生までに拡大】	
ひと	○保護者の入園希望に応えるため、私立保育園などの新設及び増改築に対して補助を実施 【保育定員拡充数 132人】	
ひと	○保育士養成施設の学生に対し、修学資金の貸し付けを県と連携して実施 【貸付利用者数 26人】	
ひと	○多胎児妊産婦が安心して出産・育児に臨めるよう支援 【交流会の実施、外出を支援するサポーターの派遣】	
ひと	○各区に設置されている「妊娠・子育てほっとステーション」の体制強化 【子育て関連機関と連携し各種検討会開催 全23回、学校園の訪問 1,014件】	
ひと	○全区役所に「保育コンシェルジュ」配置（新規） 【子育て家庭等から保育サービスに関する相談に応じ、保育施設の利用に向けて支援を実施】	
ひと	○病気や病後回復期にある子どもを安心して預けられるよう、病児・病後児保育を実施 【全区でのサービス提供、保育園等で体調不良となった児童の送迎サービス】	
ひと	○婚活支援の取り組みを行う地域や民間団体による「婚活支援ネットワーク」の活動を支援するとともに、結婚応援 結（ゆい）パスポートの運用を継続し地域が一体となって出会いから結婚までを応援 【新規加入団体 1団体、累計 49団体】【加入団体が行う認定イベント数 24件】 【結婚応援 結（ゆい）パスポート協賛店舗数 134店舗】	
ひと	○父親が育児に主体的に関わることができるよう、男性の育児休業取得奨励金を支給 【男性労働者への支給件数 115件】	

工程と指標の進捗

工程達成状況		
取り組み数	達成	未達成
17	14	3

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
多世代の居場所「地域の茶の間」の設置促進と地域包括ケア推進モデルハウスの内容充実を図ります。	【再掲】 「茶の間の学校」による人材育成	「茶の間の学校」の開催希望がなく、実施できなかったため。
市役所の女性管理職（課長以上）の割合を向上します。	女性管理職（課長以上）の割合 20%以上	各年度における新規の登用率はすでに30%を上回っているものの、課長以上の退職者が少ないこと等により、全体における目標の割合には到達できなかったため。
市役所の審議会・懇話会などの女性委員比率アップに引き続き取り組みます。	女性委員比率の向上	委員が充て職の場合、女性委員の割合が各機関の人事に左右されてしまうことや、審議会・懇話会の分野により女性委員比率に偏りが見られるため。

指標の進捗状況				
指標数	進捗区分			
	A	B	C	—
6	6	0	0	0

政策の評価	<p>取り組みの工程は未達成となった工程はあるものの、概ね実施計画で示したとおりに進捗でき、指標についてはすべて達成できた。</p> <p>このことより、「男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち」に向けた政策の進捗は概ね順調だったと言える。</p>
-------	--

<p>その他 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に対応した主な取り組み</p>	<p>○《不安を抱える妊婦への分娩前ウイルス検査事業》</p> <p>新型コロナウイルス感染症に強い不安を抱えている妊婦もしくは基礎疾患を有する妊婦に対して、本人が希望する場合に分娩前の新型コロナウイルス感染症検査の費用を補助</p> <p>【支援件数 125件】【助成上限 20,000円】</p> <p>○《子育て世帯生活支援特別給付金》</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援として、低所得の子育て世帯に対し、現金を支給</p> <p>【対象者数 12,218件】【1人当たり 50,000円】</p> <p>○《物価高騰に対応した子育て世帯支援事業》</p> <p>原油価格や物価高騰による小中学校や保育施設等の給食の値上げなどを踏まえ、中学3年生までの全ての子どもを対象に、新潟市・佐渡市共通商品券を給付</p> <p>【対象者数 92,009世帯】【1人当たり 10,000円分(商品券)】</p>
---	---

課題・今後の方向性	<p>子どもの権利保障を第一に考えながら、地域や企業をはじめ社会全体で子育てを応援する機運を醸成し、新潟の将来を担う子どもたちが笑顔で健やかに育つ環境を整えるとともに、子育て世帯の経済的、精神的負担の軽減のため、妊産婦医療費助成や産後ケア事業の拡充を図り、妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援体制を強化する。</p> <p>多様な保育サービスを提供するとともに、女性のみならず男性にも負担がかかることのないよう男性の家庭でのさらなる活躍を促すなど、男女共に仕事と家庭生活の両方で活躍できるよう支援する。</p>
-----------	--

○政策評価シート

政策3 学・社・民の融合による教育を推進するまち

戦略	2022年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
ひと	○児童生徒の確かな学力の向上のため「新潟市の学校教育の重点」に基づく取り組みを各学校で実施 【全国学力状況調査において全国の平均正答率以上を、6項目中4項目で達成】	
ひと	○ICTを活用した効果的な指導や学習を行える環境整備と、タブレット端末を活用した学習活動を充実 【家庭用モバイルルータの貸出、ICT支援員の配置、日常的にICT端末を活用した授業の実施 など】	
ひと	○学校の授業と農業体験を結び付けた「アグリ・スタディ・プログラム」を推進 【市内の全小学校で農業体験学習を実施】	
ひと	○次代を担う若者が「農」や「食」に関心を持ち、持続可能な農業に貢献していくための新たな学習のためのモデル校による事業実施と仕組みづくり（新規） 【モデル校5校 小学校3校・中学校1校・高校1校】	
ひと	○市立高等学校などにおける、地域連携教育活動の推進 【大学等の講師による出前授業、職場体験、ハローワーク新潟によるビジネスマナー講習会 など】 【参加生徒数 3,501人】	
ひと	○未来を担う子どもの豊かな成長を「地域総がかり」で支える仕組みである コミュニティ・スクールを導入し、学校運営協議会を設置 【学校運営協議会設置 市立小・中学校、中等教育学校、特別支援学校 全165校】	
ひと	○にいがた市民大学の講座を、一部オンラインを併用して開催 【前期講座・後期講座・特別講座・親子特別講座・公開講座の実施、受講者数合計 621人】	

工程と指標の進捗

工程達成状況		
取り組み数	達成	未達成
12	12	0

指標の進捗状況				
指標数	進捗区分			
	A	B	C	—
7	5	1	1	0

政策の評価	<p>取り組みの工程は、実施計画で示したとおりに進捗でき、指標についても、概ね達成できたものを含めると約85%で達成できた。</p> <p>このことより、「学・社・民の融合による教育を推進するまち」に向けた政策の進捗は概ね順調だったと言える。</p>
-------	---

その他 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に対応した主な取り組み

○《物価高騰に対応した就学援助事業》

就学援助対象世帯に対して、学用品費を追加で支給したほか、新小学校1年生と新中学校1年生の新入学児童生徒学用品費も追加で支給。

【学用品費追加支給額 1人5,000円】【対象数 小学生6,962人・中学生4,056人】

【新入学学用品費追加支給額 1人5,000円】【対象数 新小学生790人・新中学生1,238人】

○《学校園新型コロナウイルス感染症対策事業》

学校園施設における新型コロナウイルス感染症対策のために、施設内トイレの手洗い場における自動水栓化を実施。また、保健室のWi-Fi環境を整備。

【自動水洗化対象 小学校:106校2,785か所・中学校:55校1,396か所・高等学校:3校152か所
・幼稚園:4園38か所】

【保健室へのWi-Fi整備対象 小学校:48校・中学校:25校・高等学校:2校】

○《感染症対策にかかる学校体育館等Wi-Fi整備事業》

学校内の新型コロナウイルス感染症対策、及びコロナ禍における学習環境の拡充を図るために、体育館及びランチルームへのWi-Fi環境を整備

【対象 小学校:82校92か所・中学校:49校66か所・特別支援学校:1校1か所】

課題・今後の方向性

「地域とともにある学校」づくりを推進するため、コミュニティ・スクール講座の開催により人材の育成・機能の充実を進めるほか、市立高等学校等においても探究的な学習の充実に向けた取り組みを行うことで、地域への誇りと愛着の醸成を図る。

学びを生かしたり、他者と協働したりしながら、課題解決や自己実現に向けて「これからの社会をたくましく生き抜く力」を育て、主体的に物事を成し遂げることができる人材の育成に、学校・公民館や図書館などの社会教育施設・地域住民、家庭、地域の団体や企業が一体となって取り組む。

○政策評価シート

都市像 I 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

政策4 地域力・市民力が伸びるまち

戦略	2022年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
まち	○持続可能な地域づくりに向け、コミ協が行う市民ニーズに基づく事業の見直し等を支援 【全コミ協を対象に、コミ協の活動・運営の見直しの必要性などに関する研修会実施】 【希望するコミ協に、フォローアップ支援を実施】	
まち	○地域課題の解決や地域コミュニティ活動の活性化を図る活動などに対し補助を実施 【補助を実施した活動数(地域活動補助金重点分野活動数) 269件】 ○区自治協が提案する事業について、区内諸団体との積極的な連携による実施を推進 【区内諸団体と連携した自治協提案事業数 5事業】 ○市民活動支援センターの利用促進に向け、団体同士の交流会などを実施 【市民活動支援センター利用団体数 2,668団体】	

工程と指標の進捗

工程達成状況

取り組み数	達成	未達成
8	6	2

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
地域での支え合いを広げるため、高齢者の生活支援分野に地域コミュニティ協議会などが地域力を発揮できるよう支援を強化します。	【再掲】生活支援の心構えとマナーを学ぶ「助け合いの学校」の開催による人材育成	「助け合いの学校」の開催希望がなく、実施できなかったため。
多世代の居場所「地域の茶の間」の設置促進と地域包括ケア推進モデルハウスの内容充実を図ります。	【再掲】「茶の間の学校」による人材育成	「茶の間の学校」の開催希望がなく、実施できなかったため。

指標の進捗状況

指標数	進捗区分			
	A	B	C	—
4	1	2	1	0

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があり、実施計画の進捗にやや課題が残ったと言える。</p> <p>また、指標については設定した4つのうち、1つが8割未満の進捗であった。</p> <p>このことより、「地域力・市民力が伸びるまち」に向けた政策の進捗にやや課題が残ったと言える。</p>
-------	--

その他 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に対応した主な取り組み

○《地域の祭り・イベント等用具整備補助事業》 【再掲】

新型コロナウイルス感染症の影響により中止が余儀なくされている地域の祭りやイベント等について再開の機運の醸成と再開時のさらなる活性化を図るため、必要な用具の購入・修繕費用について支援
【支援件数 実績34件】

課題・今後の方向性

活動の負担感など、課題のあるコミ協に対して、活動内容の整理や運営体制の整備など、改善に向けた自ら行う取り組みを支援し、持続可能なコミュニティづくりを推進する。
小・中学校をはじめとする各種学校による地域活動参加を促進し、子どもや若者世代の地域への関心と愛着を深め、将来の担い手育成につなげる。

○政策評価シート

都市像Ⅱ 田園と都市が織りなす、環境健康都市

政策5 地域資源を活かすまち

戦略	2022年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
しごと	<p>○地場産農産物の積極的な利用と消費の拡大に向けた取り組みを支援 【地産地消推進の店 新規認定店舗数 1店舗】 【学校給食において地元食材が円滑に供給されるよう、地元生産団体をコーディネーターとして配置】</p> <p>○8区の連携による物販や飲食などが詰まった都心エリアの賑わいを創出するため 「にいがた2km」エリアにおいて「食花マルシェ」を開催（新規） 【出展者 50者68小間・来場者 50,589人】</p> <p>○国内初のラムサール条約湿地自治体認証（2022年11月） 里潟の魅力や情報発信に向け、「潟のデジタル博物館」ホームページの運営及び佐潟ガイドブックの作成</p> <p>○大河津分水通水100周年・関屋分水通水50周年記念事業の実施（新規） 【やすらぎ堤をメインフィールドにしたイベント開催・VRコンテンツの作成】</p>	
まち	<p>○万代島地区のさらなる賑わい創出と活性化に向け、万代島多目的広場の活用や官民が連携した取り組みを推進 【指定管理者制度による万代島多目的広場の活用 利用者数 61,057人】 【県による既存バス延伸の社会実験に協力】</p>	
まち	<p>○古町地区将来ビジョンの具現化に向け、魅力的なコンテンツの創出を支援するとともに、歴史的な街並みの保存に資する改修工事を支援 【古町地区魅力創造支援補助金採択件数 4件】</p>	

工程と指標の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
12	10	2

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
障がいのある人などの農業・食品加工・文化などの分野での社会参画を支援します。	【再掲】福祉施設のニーズに沿った農作業基礎訓練を実施	ニーズ把握のための福祉施設へのアンケート調査で感染症対策に慎重な対応を求める意見があり、新型コロナウイルスが収束するまでは農作業基礎訓練が実施できなかったため。
	【再掲】「アグリ・ケア・プログラム」の実施	ニーズ把握のための福祉施設へのアンケート調査で感染症対策に慎重な対応を求める意見があり、新型コロナウイルスが収束するまでは、アグリ・ケア・プログラムが実施できなかったため。
農業を通じた交流の活性化を図り、「関係地」づくりを推進します。	市外からの農作業ボランティア受け入れによる関係人口づくり	新型コロナウイルス感染症の影響でターゲットとする首都圏のシニア層の参加が見込めず、また受入側の農家からも負担の大きさがネックになっているとのヒアリング結果があり、市外からの農作業ボランティアの受け入れができなかったため。

指標の進捗状況				
指標数	進捗区分			
	A	B	C	—
7	4	2	0	1

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があるものの、概ね実施計画で示したとおりに進捗できた。</p> <p>また、指標については、評価できない指標はあったが、概ね達成できた。</p> <p>このことより、「地域資源を活かすまち」に向けた政策の進捗は概ね順調だったと言える。</p>
-------	--

その他 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に対応した主な取り組み	
<p>○《いにいがたを贈ろう！農水産物産地直送支援事業》</p> <p>市内外の消費者が市内産農水産物を購入し、家族や友人・知人などに贈る際、送料の一部を支援</p> <p>【対象品目 米・野菜・果物・畜産・水産物(加工品を含む)】【支援額 上限4,000円】</p> <p>【支援件数 実績84,154件】【店舗売上高 401,137千円】</p> <p>○《文化施設感染症対策事業》</p> <p>新潟市水族館マリニピア日本海の感染症防止対策として対人非接触化を図るため、年間パスポートの購入手続きにアプリケーションを導入</p> <p>【アプリ利用購入者 1,444人(2022年12月～利用開始)】</p> <p>○《南区 Live!at 白根大風合戦》</p> <p>白根大風合戦のオンライン配信やインバウンド向け映像制作</p>	

課題・今後の方向性	<p>SDGs未来都市に選定されたことをうけ、市民の食と農への関わりをさらに促進するほか、農業を子育て・教育・福祉などさまざまな分野に展開し新しい価値を生み出す取り組みなどにより、持続可能な食と農の創出を加速させていく。</p> <p>みなとまち文化や踊り文化、マンガ・アニメ文化、鉄道文化など、特色や認知度の高さを利用して、積極的な発信や活用を行うことで、新潟市の魅力向上を図るとともに、地域への誇りや愛着づくりを促進する。</p>
-----------	---

○政策評価シート

政策6 人と環境にやさしいにぎわうまち

戦略	2022年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
まち	○民間開発に係る建築制限の規制緩和や金融支援、税制支援等の特例の活用などが可能となる 「都市再生緊急整備地域」内で、都市再生特別地区の都市計画を決定・工事着工	
まち	○都心エリア「にいがた2km」における、居心地がよく歩きたくなるまちづくりに向け、 人中心の空間づくりに向けた社会実験「東大通みちばたりビング」開催（新規）	
まち	○「にいがた2km」エリア周辺部においてシェアサイクルを導入（新規） 【自転車150台、貸し借りのできるポート30か所整備】	
しごと	○商店街活動をより活性化させるため、他の商店街などと連携して行う取り組みに対し支援を強化 【申請団体数 85団体、うち連携団体 33団体】	
まち	○「健康経営 [®] 」に取り組む企業・団体を「新潟市健康経営認定事業所」として認定したほか、 健康経営の周知を図るため、セミナーとフォーラムを開催 【健康経営認定企業・団体数 300社・団体(事業所)】	
まち	○バス待ち環境の改善を図るため、万代・古町・西堀ローサにおいて、民間補助により 情報案内機器を整備	
まち	○生活交通のバリアフリー化に向け、区バスへ小型ノンステップバスを導入 【2021年度に2区計3台導入 区バスの小型バスにおけるノンステップ化率100%】	
まち	○環境優良事業等認定制度「ONEカンパニー」の開始 【3R推進部門認定者数 82者(388事業所)、ゼロカーボン部門認定者数 5者(8事業所)】	
まち	○国の脱炭素先行地域の選定を目指し、地元企業や団体、金融機関等と連携して協議を重ね、 計画策定に向けた調査や地域選定等を実施（新規）	

工程と指標の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
15	14	1

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
省エネルギー・再生可能エネルギーの普及推進を図り、地球温暖化対策(CO2の削減)を推進します。	地域新電力会社を活用し、地域の再エネ電力を地域で消費する取り組みを拡大	燃料高騰等により、地域新電力会社が新規契約を受付停止したため。

指標の進捗状況				
指標数	進捗区分			
	A	B	C	—
9	4	3	1	1

政策の評価	<p>取り組みの工程は、燃料高騰等の影響などで未達成となった工程があるものの、概ね実施計画で示したとおりに進捗できた。</p> <p>また、指標については、評価できない指標はあったが、概ね達成できたものを含めると約88%で達成できた。</p> <p>このことより、「人と環境にやさしいにぎわうまち」に向けた政策の進捗は概ね順調だったと言える。</p>
-------	---

その他 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に対応した主な取り組み

○《地域のお店応援商品券発行事業（第3弾・第4弾）》

地域のお店の応援と消費喚起を目的に、商工団体などで構成する実行委員会が実施した商品券発行事業を支援

【第3弾 発行冊数 50万冊、参加店舗数 5,308店舗】

【第4弾 発行冊数 50万冊、参加店舗数 5,471店舗】

○《走り出す商店街支援事業》

商店街内の魅力発信のため、店舗だけに限った販売方法から移動販売車など新しい販路を開拓する取り組みや、商店街内での移動販売等によるにぎわい創出などを支援

【支援件数 2件】

○《未来に向けたバス・タクシー利用者支援事業》

新型コロナウイルス感染症により利用者数が大きく減少している公共交通について、将来的な公共交通の確保・維持を目的に、中学生1・2年生にりゅーとポイント等の引換チケットを配布。他にも、観光利用や来訪者などのバスの利用促進として「ぶらばすチケット」の購入金額の半額補助、タクシー利用者に次回乗車から利用できる割引チケットを配布。

【りゅーとポイント等3,000円分 対象者13,455人 引換件数4,524人(引換率33.6%)】

【ぶらばすチケット(大人500円・子供250円補助) 販売実績17,235枚(大人17,049枚・子供186枚)】

【タクシーチケット(発行枚数560,000枚 1枚300円) 使用実績453,730枚(使用率81.0%)】

○《住宅用再生可能エネルギー導入促進事業》

電気料金の値上げによる市民生活の負担軽減のほか、資材価格高騰の影響を受ける事業者の安定した経営を図るため、住宅用太陽光発電設備等の購入費用の一部を補助

【補助件数 355件(うち2022年度執行23件 ※残りは2023年度に繰り越して実施)】

課題・今後の方向性

都心エリア「にいがた2km」において、高次都市機能の集積や魅力の創出、賑わいづくりを市民と一体で取り組むことで、『緑あふれ、人・モノ・情報が行き交う活力あるエリア』を創造し、8区のネットワーク強化を図りながら、『新潟市経済・産業の発展を牽引する成長エンジン』としていく取り組みを推進する。

市民、団体、地域の事業者のパートナーシップのもと、住宅など家庭部門のエネルギー削減に取り組むとともに、企業の脱炭素経営を促進するなど、徹底した省エネルギーを進める。また、食品ロスの削減やバイオマスプラスチック製指定ゴミ袋の導入など、脱炭素・循環型社会の実現に向けた取り組みを進め、豊かな自然環境を将来世代へ引き継ぐ。

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

○政策評価シート

都市像Ⅱ 田園と都市が織りなす、環境健康都市

政策7 誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち

戦略	2022年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
ひと しごと	○企業の働き方改革を推進するため、働きやすい職場づくり表彰およびセミナーの開催するほか、各種制度情報や事例紹介など総合的に情報発信するためポータルサイトを開設 【表彰応募企業数 8社、セミナー参加企業数 141社】 【働き方改革ポータルサイトの開設 ユーザー数 17,869人】	
ひと	○女性の再就職に向けての不安や悩み、働く女性の抱える問題を解消し、女性の就労を促進するため、セミナーや交流会を開催 【再就業を目指す女性のための個別相談会 20人、再就職支援セミナー 41人】 【働く女性のネットワークづくり交流会 14人】	
しごと	○新規卒学生の採用を予定している中小企業に、就職情報サイト等を活用した採用広報活動に取り組む経費のほか、採用コンサルティングを活用するための委託経費を補助 【ウェブサイトを活用した採用活動支援件数 151件】【採用コンサルティング支援件数 4件】	
しごと	○UIJターンの促進に向け、新潟暮らしの魅力を広く発信 【移住セミナー 3回】【移住者交流会 1回】 【移住ポータルサイトの情報発信】	
まち	○障がい者就業支援センター「こあサポート」による、就職相談から就職後の定着支援までの一貫した支援を実施 【相談支援件数 3,862件、定着支援件数 3,738件、就職者数 147人】	

工程と指標の進捗

工程の達成状況

取り組み数	達成	未達成
6	4	2

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
地域での支え合いを広げるため、高齢者の生活支援分野に地域コミュニティ協議会などが地域力を発揮できるよう支援を強化します。	【再掲】生活支援の心構えとマナーを学ぶ「助け合いの学校」の開催による人材育成	「助け合いの学校」の開催希望がなく、実施できなかったため。
障がいのある人などの農業・食品加工・文化などの分野での社会参画を支援します。	【再掲】福祉施設のニーズに沿った農作業基礎訓練を実施	ニーズ把握のための福祉施設へのアンケート調査で感染症対策に慎重な対応を求める意見があり、新型コロナウイルスが収束するまでは農作業基礎訓練が実施できなかったため。
	【再掲】「アグリ・ケア・プログラム」の実施	ニーズ把握のための福祉施設へのアンケート調査で感染症対策に慎重な対応を求める意見があり、新型コロナウイルスが収束するまでは、アグリ・ケア・プログラムが実施できなかったため。

指標の進捗状況

指標数	進捗区分			
	A	B	C	—
4	0	4	0	0

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があり、実施計画の進捗にやや課題が残ったと言える。</p> <p>しかし、指標については、進捗が8割未満に留まったものはなく、概ね達成できた。</p> <p>このことから、「誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち」に向けた政策の進捗は概ね順調だったと言える。</p>
-------	---

<p>その他 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に対応した主な取り組み</p>	
<p>○《移住促進特別支援事業》</p> <p>東京圏から移住して本市で就労する方や、テレワークの活用により本市で暮らす方に支援金を支給</p> <p>【支援件数 83件】【上限補助額 50万円】</p> <p>○《社員スキルアップ応援事業》</p> <p>雇用調整助成金等を活用して中小企業が行う、社員の教育訓練に係る経費を助成</p> <p>【支援件数 39件】【上限補助額 10万円】</p>	

課題・今後の方向性	<p>テレワークの普及により柔軟な働き方が可能になったことによる、地方暮らしへの関心の高まりを捉え、本市ならではの都市と田園が調和する暮らしやすさの魅力発信とあわせ、様々な支援策などにより、市内への移住を促進するとともに、移住後の生活を安心して送れるよう、定住に向けた取り組みを行う。</p> <p>若者に対する市内就労への意識醸成や、市内企業を知ってもらう取り組みを強化するとともに、コロナ禍を契機に企業の人材採用活動の手法が大きく変化していることを踏まえ、市内企業の求人手法の高度化に向けた取り組みを推進する。</p>
-----------	---

○政策評価シート

政策8 役割を果たし成長する拠点

戦略	2022年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
しごと	○農業DXによって生産性・収益性向上を図る取り組みやSDGsに繋がる環境負荷低減の取り組みに資する革新的農業を支援（新規） 【4事業者応募、3事業者採択】	
しごと	○儲かる農業の実現に向け、官民連携による園芸作物の販路開拓・販売促進 【新潟市園芸作物販売戦略会議の運営】【新幹線による首都圏向けえだまめプロモーション実施】 【園芸作物の労働力確保に向けたマッチングアプリの普及 マッチング数 624件】	
しごと	○新たな園芸産地形成に向け、大規模な高収益作物の産地化を支援 【支援団体数 2団体】	
しごと	○市内生産者や食品販売者などの販路拡大に向けた商談の場として、フードメッセinにいがたを、web商談を併設して開催 【出展者 404事業者、来場者 9,159人】	
しごと	○新規就農者を雇用した経営体に向けた補助の支援対象を拡充して実施するとともに、アグリパークを活用し農業経営のノウハウを学ぶ研修を実施 【新規就農者数 79人】	
しごと	○県や航空会社と連携し、新潟空港の利用活性化を推進 【FDA(新潟－神戸線)新規就航に関連し、神戸市内旅行社等担当者を招へいツアーを造成】 【タイガーエア台湾(新潟－台北線)新規就航に係る歓迎セレモニー開催及び訪台ミッション派遣】	
しごと	○新潟港の利用促進に向け、コンテナ貨物の輸出支援や、県や関係団体と連携したセールスを実施 【新潟港の輸出コンテナ貨物(実入り)取扱量 34,808TEU】	

工程と指標の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
17	15	2

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
コメの輸出などを通して、農産物・食品の輸出入基地化を推進します。	新潟県などと連携し、中国向けコメ輸出を促進	中国都市部でのロックダウンや輸入規制により、中国国内への新潟産米の持ち込みが困難であったことから、中国での輸出プロモーションが実施できなかったため。
人流・物流、両面で利便性の向上を図り、県と連携してクルーズ船の誘致を進めるなど、新潟港の強化に取り組めます。	【再掲】 新潟県などと連携し、中国向けコメ輸出を促進	中国都市部でのロックダウンや輸入規制により、中国国内への新潟産米の持ち込みが困難であったことから、中国での輸出プロモーションが実施できなかったため。

指標の進捗状況				
指標数	進捗区分			
	A	B	C	—
10	5	4	0	1

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があるものの、概ね実施計画で示したとおりに進捗できた。</p> <p>指標については、評価できない指標はあったが、進捗が8割未満に留まったものはなく達成できている。</p> <p>このことより、「役割を果たし成長する拠点」に向けた政策の進捗は概ね順調だったと言える。</p>
-------	--

<p>その他 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に対応した主な取り組み</p>	
<p>○《元気な農業応援（スマート農業導入支援）事業》</p> <p>新型コロナウイルス感染症影響により労働力不足が懸念される中、スマート農業機械の導入を支援 【支援件数 米対策9件・園芸対策1件】【上限補助額 270万円】</p> <p>○《施設園芸省エネルギー化支援事業》</p> <p>原油価格高騰により、施設園芸農業者の負担が増加していることから、農業者が安定した経営の継続のために省エネ資材や機械の導入を支援 【支援件数 省エネルギー型設備導入35件・燃費向上に向けたメンテナンス7件・省エネルギー型資材導入65件】</p> <p>○《空港アクセス改善事業》</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が大幅に減少している、新潟駅南口と新潟空港間における直行リムジンバスの運行について、県とともに支援</p>	

課題・今後の方向性	<p>農業・農村が元気になる「儲かる農業」の実現に向け、農業DXや脱炭素化に向けた先進的な取り組みの普及を推進するほか、新規就農者への支援や県や生産者との連携による販路拡大への取り組みを進める。</p> <p>また、新潟港の機能強化に向け整備を促進するとともに、クルーズ船誘致やポートセールスを行い、新潟港の利用を活性化する。</p> <p>併せて、新潟空港の耐災害性を強化するとともに、空港運営の最適化やアクセス向上、航空ネットワークの充実・強化により活性化を図る。</p>
-----------	--

○政策評価シート

政策9 雇用が生まれ活力があふれる拠点

戦略	2022年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
しごと	ODX（デジタル・トランスフォーメーション）を促進させ、新たな事業の創出を支援 【DXプラットフォーム会員企業・団体数 73社】【概念実証支援補助金 3件、専門人材活用支援 1件】 【DXプラットフォームを通じて事業化した件数 3件】	
しごと	○市内中小企業の競争力の強化を図るため、生産性向上及び脱炭素に資する設備投資を支援 【支援件数 9件】 【中小企業者の設備投資への支援事業による作業効率化割合 55.2%】	
しごと	○市外企業の誘致や市内企業の事業拡大を支援するため、企業立地アンケート調査を実施し、調査結果に基づく企業訪問や、進出検討している企業の視察対応による誘致活動を実施 【企業立地件数 26件、うち誘致件数16件】【新規立地に伴う新規雇用者数 972人】	
しごと	○「にいがた2km」圏内（都市再生緊急整備地域内）において、進出する情報通信関連企業に対して支援するとともに、高機能なオフィスビルを新築または建替する所有者に対して支援 【情報通信関連企業への支援件数 9件】【高機能オフィスビル所有者への支援件数 2件】	
しごと	○スタートアップ企業と市内企業の協業の促進による優良事例の創出を図るとともに、オンラインセミナー・マッチングイベントを実施 【フードテック・アグリテック企業と市内事業者との協業件数 6件】 【市主催イベント等参加者数 167人】	

工程と指標の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
8	8	0

指標の進捗状況				
指標数	進捗区分			
	A	B	C	—
6	4	0	2	0

政策の評価	<p>取り組みの工程については、実施計画で示したとおりに進捗することができた。</p> <p>指標については、8割未満の進捗に留まったものが33%となった。</p> <p>このことより、「雇用が生まれ活力があふれる拠点」に向けた政策の進捗にやや課題が残ったと言える。</p>
-------	---

その他 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に対応した主な取り組み

○《ITソリューション補助金》

新型コロナウイルス感染症の影響により浮き彫りとなった、経営課題や事業課題を解決するため、専門家からの助言を基に、ITツール導入に係る設備投資の費用の一部を補助

【支援件数 課題解決型106件・成長事業型1件】

○《DXサポート事業》

新型コロナウイルス感染症の影響で急速に進んだデジタル化への対応からDXによるビジネスモデルの変革を目的とした取り組みまで、企業ごとに異なる課題を解決するため、DX人材育成や専門家派遣等を実施

【セミナー参加者数 計90人(2回実施)】

【プログラム受講数 経営者層向け17社17人・実務担当者向け19社24人】

【専門家派遣件数 29社64回】【事例収集・コンテンツ制作件数 5社】

○《再生可能エネルギー導入促進事業》

エネルギー価格高騰に直面する企業向けに、専門家による相談体制を構築するとともに、太陽光発電設備導入に対して補助

【専門家派遣 17件】【太陽光発電設備導入補助件数 1件】

課題・今後の方向性

新型コロナウイルスの感染症の影響によるリモートワークの進展や首都圏の人材不足などにより、オフィス系企業の地方分散の機運が高まっており、活発な企業誘致が見込まれるため、本市過去最高となっている好調な企業誘致の流れをさらに加速させていく。
企業のDXやデジタル化を支援することで、生産性・付加価値の向上につなげるとともに、労働力不足の解消や事業の高度化を後押しするほか、ポストコロナの社会変化に対応した新規事業の創出など、地域企業の持続的な成長を支援する。

○政策評価シート

政策10 魅力を活かした交流拠点

戦略	2022年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
しごと	○新潟市新しい観光スタイル推進協議会において、新しい観光スタイルに基づき観光客の誘客を促進 【旅行商品造成支援 11,859名送客、修学旅行誘致 2,484名送客】 【新潟市教育体験プログラムの体験者数 622人】	
しごと	○「食のまち」としての都市ブランド構築に向け、若手料理人育成支援コンテストを開催 【若手料理人育成支援コンテスト 応募人数 28人】	
しごと	○個性を活かした着地型コンテンツの充実を図るため、「新潟花街茶屋」および「宙 ^{そら} バス」の実施や、古町芸妓を活用したセールス力の強化を支援 【新潟花街茶屋 58回、1,220人】【宙バス 32回、650人】 【古町芸妓を活用した旅行商品への補助 48件】	
しごと	○佐渡島の金山の世界文化遺産登録を見据え、佐渡市と誘客交流連携協定の締結と共同キャンペーンの実施（新規） 【JR東日本と連携した周知活動 新潟・佐渡特別商品造成、実施】	
しごと	○新しい新潟駅観光案内センターの基本実施設計（新規） 【2024年1月頃 供用開始予定】	
しごと	○MICE誘致を進めるため、新たな支援制度により誘致活動を強化 【コンベンション参加者数 64,434人】 【コンベンション主催者アンケートにおける満足度 91.1%】	

工程と指標の進捗

工程の達成状況

取り組み数	達成	未達成
10	8	2

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
北東アジアの文化交流拠点に向けて、本市が誇る米を中心とした食文化を国内はもとより、世界に発信します。	【再掲】新潟県などと連携し、中国向けコメ輸出を促進	中国都市部でのロックダウンや輸入規制により、中国国内への新潟産米の持ち込みが困難であったことから、中国での輸出プロモーションが実施できなかったため。
農業を通じた交流の活性化を図り、「関係地」づくりを推進します。	【再掲】市外からの農作業ボランティア受け入れによる関係人口づくり	新型コロナウイルス感染症の影響でターゲットとする首都圏のシニア層の参加が見込めず、また受入側の農家からも負担の大きさがネックになっているとのヒアリング結果があり、市外からの農作業ボランティアの受け入れができなかったため。

指標の進捗状況

指標数	進捗区分			
	A	B	C	—
8	7	1	0	0

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があるものの、概ね実施計画で示したとおりに進捗できた。</p> <p>指標についても、進捗が8割未満に留まったものはなく概ね達成できた。</p> <p>このことより、「魅力を活かした交流拠点」に向けた政策の進捗は概ね順調だったと言える。</p>
-------	---

その他 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に対応した主な取り組み	
<p>○《新潟まつり市民参画プロジェクト》</p> <p>3年ぶりの開催となる新潟まつりを盛り上げるため、市民発意で市民自らが実施する「市民参画プロジェクト」に対して支援</p> <p>【補助件数 42件】</p>	
<p>○《西蒲区 にしかん宿泊&日帰り割引プラン支援事業》</p> <p>岩室温泉・田ノ浦温泉・角田山温泉の旅館・ホテルで行う宿泊又は日帰り利用者向けの利用料金割引キャンペーンを支援</p> <p>【補助件数 宿泊12,059人、日帰り620人】</p> <p>【補助額 宿泊1人1泊2,000円引、日帰り1人1回1,000円引】</p>	

課題・今後の方向性	<p>官民のパートナーシップによりポストコロナに適した観光スタイルを構築・推進し、本市への観光マインドを活性化させ、新しい新潟駅観光案内センターの整備などおもてなし態勢を強化することで、訪れたいまちとして国内外から選ばれる新潟市を目指す。</p> <p>また、「佐渡島の金山」の世界文化遺産への登録に向けた動きなど社会の変化を捉えつつ、新潟の魅力と拠点性を活かした誘客活動を積極的に展開することで、観光需要の回復を図り、その拡大につなげる。</p>
-----------	--

○政策評価シート

都市像Ⅲ 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市

政策11 世界とつながる拠点

戦略	2022年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
しごと	○東アジア文化都市交流事業を実施し、文化の持つ特性を、相互理解の増進や本市の魅力発信に活用 【青島市(中国)、清州市(韓国)、済州道(韓国)との青少年オンライン交流】	
	○姉妹・友好都市との会談・交流をオンラインにより実施 【参加者数 218人】	
まち	○留学生と地域住民が交流する機会として、地域の防災訓練に参加事業等を実施 【参加者数 68人】	

工程と指標の進捗

工程の達成状況

取り組み数	達成	未達成
7	6	1

未達成の取り組み

ロシアをはじめ、北東アジア・東南アジア地域との連携を推進します。

未達成の工程

【再掲】
新潟県などと連携し、中国向けコメ輸出を促進

未達成理由

中国都市部でのロックダウンや輸入規制により、中国国内への新潟産米の持ち込みが困難であったことから、中国での輸出プロモーションが実施できなかったため。

指標の進捗状況

指標数	進捗区分			
	A	B	C	—
2	1	0	1	0

政策の評価

取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があるものの、概ね実施計画で示したとおりに進捗できた。
指標については、設定した2つのうち1つが8割未満の進捗に留まった。
このことより、「世界とつながる拠点」に向けた政策の進捗にやや課題が残ったと言える。

課題・今後の方向性

姉妹・友好都市等と多様な分野で交流を積み重ね、国際情勢に左右されにくい信頼関係を構築する。また、多文化共生社会の実現に向けた取り組みを進めるとともに、国際都市としての発展とシビックプライドの醸成を図る。

○政策評価シート

人口減少社会への対応

人口減少社会への対応

再掲	2022年度の主な実績	※「再掲」欄… 政策1～11に掲載している実績について、掲載箇所を記載
政策2	○「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における取り組みを推進 ○婚活支援の取り組みを行う地域や民間団体による「婚活支援ネットワーク」の活動を支援するとともに、結婚応援パスポートの発行など、地域が一体となって出会いから結婚までを応援 【新規加入団体 1団体、累計 49団体】【加入団体が行う認定イベント数 24件】 【結婚応援パスポート協賛店舗数 134店舗】	
政策2	○多胎児妊産婦が安心して出産・育児に臨めるよう支援 【交流会の実施、外出を支援するサポーターの派遣、妊婦健診助成回数の拡充】	
政策3	○学校の授業と農業体験を結び付けた「アグリ・スタディ・プログラム」を推進 【市内の全小学校で農業体験学習を実施】	
政策7	○企業の働き方改革を推進するため、働きやすい職場づくり表彰およびセミナーの開催するほか、各種制度情報や事例紹介など総合的に情報発信するためポータルサイトを開設 【表彰応募企業数 8社、セミナー参加企業数 141社】 【働き方改革ポータルサイトの開設 ユーザー数 17,869人】	
政策7	○新規卒卒者の採用を予定している中小企業に、就職情報サイト等を活用した採用広報活動に取り組む経費のほか、採用コンサルティングを活用するための委託経費を補助 【ウェブサイトを活用した採用活動支援件数 151件】 【採用コンサルティング支援件数 4件】	
政策7	○UIJターンの促進に向け、新潟暮らしの魅力を広く発信 【本市主催の移住セミナー 3回】【移住者交流会 1回】 【移住ポータルサイトによる情報発信】	

工程の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
7	7	0

その他 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に対応した主な取り組み

- 《物価高騰に対応した子育て世帯支援事業》
原油価格や物価高騰による小中学校や保育施設等の給食の値上げなどを踏まえ、中学3年生までの全ての子どもを対象に、新潟市・佐渡市共通商品券を給付
【対象者数 92,009世帯】【1人当たり 10,000円分(商品券)】
- 《移住促進特別支援事業》
東京圏から移住して本市で就労する方や、テレワークの活用により本市で暮らす方に支援金を支給
【支援件数 83件】【上限補助額 50万円】

課題・今後の方向性

本市が本州日本海側唯一の政令指定都市として持続的に発展するため、新潟都心エリアが変貌を遂げるこの転換期を逃すことなく、「にいがた2km」エリアでの様々な取り組みを中心に、都市機能の充実と拠点性の向上を図る。
また、市内産業を活性化させ、若者の雇用の場の創出や市民所得を高めるなど、人口減少を和らげる取り組みを進めるとともに、デジタル技術を活用した労働力不足への対応など人口減少社会に適応するための施策を展開していく。

■「にいがた未来ビジョン」指標一覧表

【進捗区分】

A… 目標を達成した進捗 / B… 目標の8割以上10割未満の進捗

C… 目標の8割未満の進捗

—… 隔年実施の調査や新型コロナウイルス感染症の影響で評価が困難な指標

都市像	政策	施策	指標	単位	目標実績	現状(2020年度)	2021年度	2022年度	進捗区分	新型コロナウイルス感染症の影響
都市像Ⅰ 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市										
政策1 ずっと安心して暮らせるまち										
施策1 高齢者を地域で支える仕組みづくり										
地域の茶の間設置数	箇所	目標					520	534	B	有
		実績		483	445	441				
認知症サポーター養成人数	人	目標					7,000	7,000	C	有
		実績		2,787	4,651	3,702				
住民主体の生活支援実施団体数	団体	目標					24	28	B	有
		実績		18	21	24				
施策2 障がいのある人などが地域で自立した生活をおくるための支援										
市内グループホーム定員増員数	人	目標					31	31	A	
		実績		110	142	88				
新潟市障がいのある人もない人もともに生きるまちづくり条例の認知度	%	目標					33.2	34.1	A	
		実績		28.7	44.0	39.0				
施策3 快適に移動できるまちづくり										
「自家用車に頼らなければ移動しにくい」と感じる市民の割合	%	目標					—	78%より減少	B	有
		実績		78 (2017年度)	—	78				
区バス・住民バスの年間利用者数	人	目標					383,000	386,000	A	有
		実績		433,000	464,433	484,594				
自転車走行空間の整備延長	km (累計)	目標					142.0	150.0	A	
		実績		143.0	145.3	150.7				
施策4 市民生活での安心・安全の確保										
自殺死亡率(暦年)	人/10万人当たり	目標					前年以下	前年以下	B	有
		実績		14.8	15.6	18.0(暫定値)				
空き家活用件数	件 (2020年度からの累計)	目標					74	74	C	
		実績		76	39	45				
出火率(暦年)	件/1万人当たり	目標					1.8	1.8	B	
		実績		1.8	1.6	1.9				
施策5 災害に強いまちづくり										
自主防災組織実施防災訓練参加者人数	人	目標					前年度以上	前年度以上	A	有
		実績		15,790	15,799	29,224				
公共建築物における特定天井落下防止対策実施施設数	施設	目標					23	27	B	
		実績		19	23	26				
浸水対策率	%	目標					76.3	76.7	A	
		実績		73.4	73.4	76.8				

政策	施策	指標	単位	目標実績	現状(2020年度)	2021年度	2022年度	進捗区分	新型コロナウイルス感染症の影響
政策2 男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち									
施策6 妊娠・出産・子育ての一貫した支援									
婚活支援ネットワークが開催するイベント等への参加者数	人	目標			前年度以上	前年度以上	前年度以上	A	有
		実績	842	637	1,656				
リスクを把握した妊婦に対して産前に状況確認をした割合	%	目標			97.5	98	98	A	有
		実績	97.9	98.6	100.0(暫定値)				
保育所などの待機児童数	人	目標			0(2022.4)	0(2023.4)	0(2023.4)	A	
		実績	0(2021.4)	0(2022.4)	0(2023.4)				
施策7 ワーク・ライフ・バランスの推進									
男性の育児休業取得率	%	目標			17.3	21.6	21.6	A	有
		実績	14.0	24.3	32.7				
年次有給休暇取得率	%	目標			52.0	54.0	54.0	A	
		実績	55.9	54.0	57.4				
所定外労働時間数	時間/月	目標			9.8以下	9.8以下	9.8以下	A	
		実績	8.4	9.0	9.6				
政策3 学・社・民の融合による教育を推進するまち									
施策8 自分の力に自信をもち心豊かな子どもを育む学校教育の推進									
全国学力状況調査において全国平均を上回る項目数	項目	目標			全項目	6(全項目)	6(全項目)	C	
		実績	(未実施)	全項目	4				
体力測定において全国平均を上回る項目数	項目	目標			32(全項目)	32(全項目)	32(全項目)	B	有
		実績	(未実施)	30	28				
市立高等学校などにおける地域連携教育活動に参加した生徒数	人	目標			前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	A	
		実績	1,024	3,209	3,501				
施策9 創造力と人間力を高める生涯学習の推進									
生涯学習ボランティア活動件数	件	目標			前年度以上	前年度以上	前年度以上	A	有
		実績	1,082	977	1,194				
12歳以下の子ども1人当たり児童書の貸出冊数	冊	目標			前年度以上	前年度以上	前年度以上	A	有
		実績	11.2	12.9	14.1				
施策10 自立し開かれた学びの支援									
コミュニティ・スクールの制度が機能していると回答した学校運営協議会の割合	%	目標			80.0	80.0	80.0	A	
		実績	88.0	89.0	93.0				
ふれあいプログラム活用校数	校	目標			10	15	15	A	有
		実績	6	4	25				
政策4 地域力・市民力が伸びるまち									
施策11 地域コミュニティ協議会とのさらなる協働の推進									
地域活動補助金重点分野活動数	件	目標			150	270	270	B	有
		実績	222	253	269				
施策12 区自治協議会とのさらなる協働の推進									
区内諸団体と連携した区自治協議会提案事業数	事業	目標			7	9	9	C	有
		実績	8	6	5				
施策13 NPOや民間企業などとのさらなる協働の推進									
多様な主体(市民団体など)との協働件数	件	目標			561	935	935	A	有
		実績	1,869	1,168	1,520				
市民活動支援センター利用団体数	団体	目標			2,187	2,820	2,820	B	有
		実績	2,065	2,357	2,668				

都市像	政策	施策	指標	単位	目標実績	現状(2020年度)	2021年度	2022年度	進捗区分	新型コロナウイルス感染症の影響
都市像Ⅱ 田園と都市が織りなす、環境健康都市										
政策5 地域資源を活かすまち										
施策14 食と農を通じた地域づくり										
アグリ・スタディ・プログラムを体験し、本市の農業への誇りが醸成された小中学生の割合	%	目標			96.0	97.0	B	有		
			実績	95.4	94.0	95.1				
農業サポーターの延べ活動日数	日	目標			3,300	3,400	B	有		
			実績	3,358 (2020.11時点)	2,771	2,795				
農業と他分野の連携プロジェクト数	事業	目標			108	119	A	有		
			実績	95	107	131				
施策15 まちの活力に活かす「水と土」										
市民プロジェクト実施件数	件	目標			7	アーツカウンシル新潟の助成制度と統合(5件)	—			
			実績	7	3	—(事業廃止)				
ミスベリング来客数	人	目標			40,300	前年度以上	A	有		
			実績	(開催中止)	26,700	37,000				
施策16 地域の個性、歴史、文化に根ざしたまちづくり										
延べ宿泊者数(日本人)(暦年)	千人泊	目標			回復させる	(前年より)回復させる	A	有		
			実績	2,258 (2019年)	1,728	2,059				
主要文化施設の来館者数	人	目標			739,900	739,900	A	有		
			実績	652,064	784,294	1,024,550				
政策6 人と環境にやさしいにぎわうまち										
施策17 まちなか再生・都心軸の明確化										
都市再生緊急整備地域の民間都市開発事業などの新規着工件数	件 (2020年度からの累計)	目標			4	7	B	有		
			実績	2	4	6				
商店街の空き店舗活用件数	件	目標			前年度以上	前年度以上	A			
			実績	7	9	9				
施策18 健康都市づくり(スマートウェルネスシティ)の推進										
1日60分くらい体を動かす生活を実践している者の割合	%	目標			—	男性 40.0 女性 40.0	—			
			実績	男性 43.0 女性 46.6	—	—				
「健康経営®」に取り組む企業・団体数	社・団体	目標			263	268	A			
			実績	258	275	300				
施策19 持続可能な公共交通体系の構築										
「自家用車に頼らなければ移動しにくい」と感じる市民の割合【再掲】	%	目標			—	78%より減少	B	有		
			実績	78 (2017年度)	—	78				
区バス・住民バスの年間利用者数【再掲】	人	目標			383,000	386,000	A	有		
			実績	433,000	464,433	484,594				
施策20 資源循環型社会への取組み・低炭素型まちづくり										
市の施策に関連するCO2削減効果	万t-CO2	目標			4.3	5.7	C	有		
			実績	2.6	3.5	3.6(暫定値)				
1人1日あたり家庭系ごみ量	g	目標			478	475	B	有		
			実績	505	496	487				
事業系ごみ量	t	目標			77,800	77,300	A	有		
			実績	71,161	72,272	72,659				

政策	施策	指標	単位	目標 実績	現状(2020年度)	2021年度	2022年度	進捗 区分	新型コロナ ウイルス 感染症の影響
政策7 誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち									
施策21 女性や若者などがいきいきと働ける環境づくり									
	女性の有業率(25~44歳)	%	目標			—	85.0	B	有
			実績		80.4 (2017年度)	—	83.9		
	大学等新規学卒者の県内就職構成率	%	目標			前年度以上	前年度以上	B	有
			実績		59.8	58.8	55.4		
施策22 障がいのある人などがいきいきと働ける環境づくり									
	新潟市障がい者雇用支援企業ネットワーク“みつばち”登録事業所数	事業所	目標			130	140	B	
			実績		120	128	131		
	新潟市障がい者就業支援センター登録者の就職者数	人	目標			154	154	B	有
			実績		140	136	147		
都市像Ⅲ 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市									
政策8 役割を果たし成長する拠点									
施策23 ニューフードバレーの推進									
	新潟市農業産出額(推計値)(全体)	億円	目標			583.3 (2020年)	585.2 (2021年)	B	有
			実績		564.5 (2019年)	569.9 (2020年)	509.8 (2021年)		
	新潟市農業産出額(推計値)(園芸)	億円	目標			226.0 (2020年)	229.8 (2021年)	B	有
			実績		190.9 (2019年)	196.1 (2020年)	191.6 (2021年)		
	新規就農者数	人	目標			70	70	A	
			実績		74	80	79		
	スタートアップ企業と市内事業者との事業提携件数	件	目標			5	5	A	
			実績		2	5	6		
施策24 環日本海ゲートウェイ機能の強化									
	新潟港の輸出コンテナ貨物(実入り)取扱量(暦年)	TEU	目標			前年以上	前年以上	B	有
			実績		40,077	41,821	34,808		
	新潟空港利用者数	人	目標			—	新潟県における目標設定などの状況を踏まえて設定	—	有
			実績		295,933	388,727	811,272		
施策25 日本海側への機能移転の推進									
	新規立地に伴う立地事業所数	件	目標			20	22	A	有
			実績		24	24	26		
	新規立地に伴う新規雇用者数	人	目標			300	350	A	有
			実績		789	559	972		
施策26 防災・救援首都の機能強化									
	新潟中央環状道路 事業中区間(18.5km)の整備延長	km	目標			1.3	6.4	A	
			実績		1.3	2.6	6.4		
	新潟港の輸出コンテナ貨物(実入り)取扱量(暦年)【再掲】	TEU	目標			前年以上	前年以上	B	有
			実績		40,077	41,821	34,808		

政策	施策	指標	単位	目標実績	現状(2020年度)	2021年度	2022年度	進捗区分	新型コロナウイルス感染症の影響
政策9 雇用が生まれ活力があふれる拠点									
施策27 成長産業の育成									
スタートアップ企業と市内事業者との事業提携件数【再掲】	件	目標				5	5	A	
		実績		2		5	6		
DXプラットフォームを通じて事業化した件数	件	目標				3	5	C	
		実績		-		4	3		
航空機産業クラスターを推進する取り組みや先端技術を活用した実証事業などにおいて連携する企業団体数	社・団体	目標				8	12	A	有
		実績		6		12	19		
施策28 内発型産業の育成・創業支援									
中小企業者の設備投資への支援事業による作業効率化割合	%改善	目標				50	50	A	有
		実績		42.0		51.7	55.2		
販路開拓などの支援事業において参加企業が行った商談件数	件	目標				前年度以上	前年度以上	C	有
		実績		288		197	122		
創業支援事業計画に基づく延べ創業支援件数	件	目標				前年度以上	前年度以上	A	
		実績		2,069		2,562	2,917		
政策10 魅力を活かした交流拠点									
施策29 食と花の魅力の向上									
新潟市食文化創造都市推進プロジェクトの応募件数	件	目標				11	12	A	有
		実績		10		12	12		
いくとびあ食花の来場者数	千人	目標				1,584	1,600	B	有
		実績		1,203		1,336	1,506		
海外への販路拡大支援企業・団体数	社・団体	目標				前年度以上	前年度以上	A	有
		実績		34		19	24		
施策30 独自の魅力を活かした交流促進									
延べ宿泊者数(日本人)(暦年)【再掲】	千人泊	目標				回復させる	(前年より)回復させる	A	有
		実績		2,258(2019年)		1,728	2,059		
主要文化施設の来館者数【再掲】	人	目標				739,900	739,900	A	有
		実績		652,064		784,294	1,024,550		
施策31 優れた拠点性を活かした広域的な交流人口の拡大									
延べ宿泊者数(日本人)(暦年)【再掲】	千人泊	目標				回復させる	(前年より)回復させる	A	有
		実績		2,258(2019年)		1,728	2,059		
コンベンション主催者アンケートにおける満足度	%	目標				80	80	A	有
		実績		71.4		87.5	91.1		
コンベンション参加者数	人	目標				回復させる	(前年度より)回復させる	A	有
		実績		91,213(2019年)		19,234	64,434		
政策11 世界とつながる拠点									
施策32 多文化共生の推進									
国際交流事業参加者数	人	目標				776	814	C	有
		実績		530		1,068	218		
施策33 さまざまな分野での戦略的な国際交流の推進									
海外への販路拡大支援企業・団体数【再掲】	社・団体	目標				前年度以上	前年度以上	A	有
		実績		34		19	24		